

報道関係者各位 プレスリリース

2017年7月26日 株式会社シーディーネットワークス・ジャパン

# いまさら聞けない「クラウド DNS/クラウド・ロードバランサ」の基礎知識ホワイトペーパーを発表

~クラウド時代における DNS の理想像を考える

グローバル CDN プロバイダの株式会社シーディーネットワークス・ジャパン(東京都新宿区、以下 CDNetworks)は、速く信頼性の高い名前解決と柔軟なトラフィックコントロールを実現する CDNetworks の「クラウド DNS/クラウド・ロードバランサ」についてまとめた新たなホワイトペーパー(以下 本資料)を発表しました。

ウェブがビジネスの中核を担う企業が増えています。こうした企業にとってウェブ・パフォーマンスと可用性の維持は死活問題です。CDN やクラウドを活用してインフラ設備の強化を図る一方で、意外と見落とされがちなのが DNSです。DNSはインターネットの入口であり、ここがボトルネックとなっては意味がありません。

本資料では、オンプレミス型やホスティング事業者が提供する DNS サービスなど、従来の DNS が抱える課題を紐解くとともに、クラウド型の DNS とロードバランサの基礎知識を解説し、これを導入するメリットとその活用法まで分かりやすく説明しています。是非ダウンロードの上、ご一読ください。

## ホワイトペーパー:いまさら聞けない「クラウド DNS/クラウド・ロードバランサ」の基礎知識



## 目次(抜粋):

- 1.従来型 DNS が抱える課題
- 2.クラウド DNS、クラウド・ロードバランサとはなにか?
- 3.クラウド DNS の具体的な活用例
- 4.コンテンツ配信のベストプラクティス構成

資料ダウンロード: http://www.cdnetworks.co.jp/data/whitepaper.html#wp-22



# ■ クラウド DNS: http://www.cdnetworks.co.jp/service/cloud\_dns.html

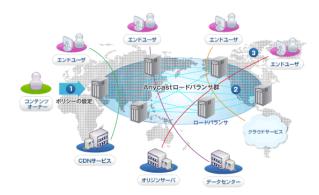
世界中に分散配置されており、CDN プラットフォームに統合されているため、高い安全性・信頼性・拡張性を 実現します。また最適なルーティングにより、世界中どこからでも、どのようなトラフィック条件でも、高いパフォーマンスを提供します。



①お客様専用サイト (クラウド・ポータル) 上で DNS の設定

②すべての DNS サーバに設定情報を迅速に反映 ③Anycast により、ユーザ最寄りの DNS で名前解 決、サーバダウン時は次に近い DNS で名前解決

■クラウド・ロードバランサ: http://www.cdnetworks.co.jp/service/cloud\_loadbalancer.html 世界中に分散配置された DNS レイヤで動作するサービス利用型の負荷分散です。CDN だけでなく、クラウド (IaaS) やデータセンター、自社のウェブサーバといった他のインフラとの組みあわせにおいて、柔軟に、迅速 に、確実にトラフィックをコントロールすることが出来ます。



①お客様専用サイト上でポリシーの設定

②すべてのロードバランサ(以下 CLB)にポリシー を迅速に反映

③Anycast によりユーザ最寄りの CLB で名前解決、サーバダウン時は次に近い CLB で名前解決

### **About CDNetworks**

CDNetworks は、CDN (コンテンツ・デリバリ・ネットワーク)プロバイダとして、グローバルリーチに優れ、豊富なキャパシティをベースに大規模に展開する CDN プラットフォームにおいて日々40,000 以上のウェブを高速化しています。また独自開発の高い技術力と柔軟できめ細やかなサービス力で、エンタープライズ・アドテク・ソフトウェア・e コマース・ハイテク・メディアおよびゲームなど幅広い業界のお客様へサービスを提供しています。中国や東南アジア、そしてインド、中東、ロシア、アフリカ、中南米などの新興市場においても自社拠点(PoP)によって企業のグローバルな配信をサポートしている、唯一の、そしてアジア最大級のグローバル企業です。2000 年に設立された CDNetworks は、日本・韓国・中国・シンガポール・英国、独国、そして米国にオフィスを構えています。詳細については、http://www.cdnetworks.co.jpをご覧ください。

[本件に関するお問い合わせ先]

株式会社シーディーネットワークス・ジャパン マーケティング担当 増山慈子

TEL: 03-5909-3373 Mail: marketing@cdnetworks.co.jp